

資金運用の実績について

- 新型コロナウイルス感染症への対応等で資金状況が流動的であることを踏まえ、令和2年度から新たな資金運用を一旦全面的に休止し、令和3年6月からは資金に比較的余裕が見込まれる期間における短期運用のみを再開していたところ。
- その後も、資金を長期に渡って固定化する長期運用については引き続き見送ってきたが、新型コロナウイルス感染症関連の大型支出が徐々に安定する傾向となり、運用可能な資金量を比較的に見通しやすくなったこと等を踏まえ、令和4年9月から長期運用についても一定は再開することとした。
- ただし、新型コロナウイルス感染症への対応は今後も継続されるとともに、物価高騰への対策等の新たな課題も生じてきていることから、当面は過去の運用の満期到来額相当の範囲でのみ、あくまで段階的な位置付けにおいて再開しているもの。
- 新型コロナウイルス感染症の影響で長期運用を休止していた令和2年度と3年度も含め、令和4年度までの満期到来額は、約135億円。それを9月以降の各月で平準化(約22~23億円/月)した上で、休止以前に行っていた従前の運用手法を踏襲しつつ、主に地方債の5年債・10年債を購入しているところ。
- 今後とも、資金状況や市場環境等を慎重に見極めながら、資金運用の段階的な再開を進めていく予定。

※ 参考(過去の運用の満期到来予定額)

年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
5年債	87	108	38	0	68	0	0	0	0	0
10年債	0	20	30	30	120	100	102	11	0	67
その他	53	0	0	120	110	0	0	0	0	0
計	140	128	68	150	298	100	102	11	0	67

(億円)

資金運用の実績について

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (見込み)	
運用可能な資金量(億円)		7,768	8,598	6,761	5,542	9,503	
運用額(億円)		1,964	1,924	1,542	1,508	1,788	
平均利回り(%)		0.074	0.105	0.135	0.138	0.123	
短期	運用額(億円)	1,361	919	381	361	660	
	平均利回り(%)	0.006	0.005	0.003	0.001	0.001	
運用状況 長期	内訳	運用額(億円)	603(863)	1,005(1,112)	1,161(1,158)	1,146(1,139)	1,128(1,168)
		平均利回り(%)	0.227	0.198	0.179	0.181	0.197
	1年超 ~5年以下	運用額(億円)	174(222)	313(363)	394(391)	379(372)	337(334)
		平均利回り(%)	0.044	0.031	0.027	0.026	0.036
	5年超 ~10年以下	運用額(億円)	367(550)	598(652)	663(663)	663(663)	688(730)
		平均利回り(%)	0.244	0.216	0.204	0.204	0.215
	10年超 ~20年以下	運用額(億円)	62(91)	94(97)	104(104)	104(104)	104(104)
		平均利回り(%)	0.644	0.632	0.600	0.599	0.599

※ 運用可能な資金量及び各運用額は、日々の残高を合計し、年間日数で除したもの（1日当たりの平均残高）

※ 運用可能な資金量には、既運用額を含む

※ 長期運用額欄の（ ）内の数値は、年度末時点の運用残高（額面）